

# 目指す出口 十人十色

## ともしび求めて

### ひきこもり支援の模索

ひきこもりになるきっかけは、ひきこもりを選択することをや苦しむは十人十色とされ、否定しない。ただ「40、50歳多様な支援が求められる。新 まで長期間ひきこもり状態で濁市西区でフリースクール 職歴がない人を支援するのは「ロビオキ」を運営する野 かなり難しい」とみる。親が口治さん(45)は「まず生きる 亡くなり家庭の収入が途絶え環境をつくること」と強調す た時に、当事者は孤立死の危 機に陥ることもある。

3年前からホームレスや刑務所の出所者ら生活に困難を抱える人を対象に、アパートを提供する居住支援に取り組む。昨年、ひきこもりの40代男性を受け入れた。男性は就職でつまづいたことがきっかけだったという。

野口さんはフリースクールで不登校の子どもに寄り添い「生きづらさ」に触れてきた。機関につなぐ。

## 選択肢

## 相談窓口のハードル下げ



フリースクールで授業をする野口治さん。不登校の子どもたちにも向き合う＝新潟市西区

自宅から無理やり連れ出し問題になっている「引き出し屋」とは違うという。ともに活動する野口さんの母が、こいの男性と将来について1年以 上話し合いを重ね入居の同意を得た。親は男性の意思を尊重した。

2011年に開設された新潟市ひきこもり相談支援センター(同市中央区)には年間約2千件前後の相談が寄せられる。訪問支援や居場所づくりなどにも当たる。

野口さんは「外に出るイコール就労」ではない。ゴールは「自立した生活」だ。10年近くたつて再び電話がきたというケースもある。

国は市町村にひきこもりの相談窓口の明確化を求めている。同センターもその一つだ。だがセンター長の齋藤勇太(38)は「一分かりやすくすることで、かえって相談に行きづらくなる人もいるだろう」とみる。「相談しやすい環境」といっても受け止め方は多様だ。

そのためセンターだけでなく「困り事を相談できるハードルを下げ、支援の選択肢を広げることが問われている」と考える。福祉関係者の研修会などに出向き、電話対応のアドバイスを行い支援者の輪を広げる。

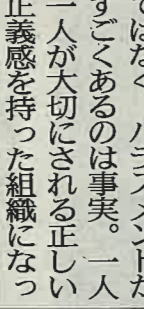
齋藤さんは「自立した後に孤立したら意味がない」と指摘する。進路が決まった後も「ふらっと立ち寄れる場所」を用意することも求められているという。

# 性被害国と加害者提訴

## 元自衛官「しっかりと責任を」

元自衛官五ノ井井里奈さん(23)が30日、国や懲戒免職となった元隊員5人を横浜地裁に提訴した。国には、自衛隊のハラスメント防止策が不十分で、現役当時の被害相談に対する調査がおろそかだったなどとして200万円、5人からは精神的苦痛を受けたとして計550万円を請求した。

五ノ井さんは東京都内の日本記者クラブで会見し「できることなら闘う選択をしたくなかった。好きな自衛隊を辞めざるを得ず、たくさんのものを失った。その責任を、しっかり取ってほしい」と強調。性被害根絶に「私だけの問題ではなく、ハラスメントがすごくあるのは事実。一人一人が大切にされる正しい正義感を持った組織になっ



記者会見する元自衛官の五ノ井井里奈さん(23)。東京・内幸町の日本記者クラブ

てほしい」と訴えた。五ノ井さんや弁護士は説明によると、訴訟では、国は安全配慮義務に違反し、元隊員5人からは、体を触ったり押し倒したりするなどの性的暴行で精神的苦痛を受けたとしている。国家賠償法は公務員が職務中に与えた損害は、原則として国に賠償責任があるとする。弁護士は「今回自衛隊の公務と関係なく違法性が非常に高い。個人が責任を負うべきだ」と説明。仮に5人の責任が問えなかった場合は、5人の分も合わせた計750万円を国に求めることも盛り込んだ。

昨年11月、加害者のうち3人と示談交渉を始めたが、提示された示談金が1人約30万円と少額で、弁護士から個人の責任を疑問視

## 染める雪原 深まる藍色

### 妙高 ジーンズ雪さらし



妙高市姫川原のジーンズ製造販売「マルニ西脇」が30日、ジーンズの雪さらしをした。色や質感に独特の風合いを出すための作業で、新雪に鮮やかな藍色が映えりも良くなるという。この日は西脇謙吾社長(54)らが会社敷地内で協働作業を行った。

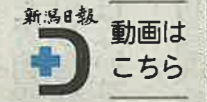
妙高市特産の調味料「かんすり」や小千谷市の麻織物「小千谷縮」の雪さらしに着想を得て、毎冬行っている。今年も例年より半月ほど作業が遅れていたが、この数日で1センチ以上積もり、準備が整った。

水道水よりも鉄分が多いとされる地下水にジーンズを漬け込んだ。雪上にさらすと藍色の深みが増し、生地凹凸が際立って肌触りも良くなるという。この日は西脇謙吾社長(54)らが会社敷地内で協働作業を行った。

3月中旬ごろまでに約500本をさらし、2月上旬から店頭に並べる。

西脇社長は「雪国の風土が感じられるジーンズに仕上げたい」と力を込めた。

出るら市をれさ高合行の雪風に行の日に30のめん30特たすジし姫川原



疑者の2と、陸自習志野駐屯地所属の3等陸曹元木悠太郎(23)を逮捕した。林田容疑者は口座の売却益を得ており、ネットで募らされた「闇バイト」だった可能性がある。

捜査の課によると、横浜市で昨年あった特殊詐欺事

件で、両容疑者が譲り渡した口座に100万円と約200万円が振り込まれていた。背後に組織的な詐欺グループがあるとみて譲り渡し先を調べる。

逮捕容疑は昨年5月ごろ以降、林田容疑者がネット銀行口座のIDやパスワードを何者かに売却し、元木容疑者が銀行口座のキャッシュカードを渡して暗証番号を伝えた疑い。

林田容疑者は、交流サイト(SNS)で「高収入の副業」との投稿などを見て、口座を2万〜3万円で売ったという。

児童買春容疑で藤見中学校の人事異動

女子高校生に約束をして、為をしたとして藤見中学校長の疑者が児童買春禁止違反(児童虐待)で逮捕された。同日付で支援課の品田由

結川誠 74歳

ロックバンド「ロケット」のギタリストの結川誠(74)が29日午前5時55分、東京都世田谷区代田で死去した。74歳。告別式は身葬儀。葬儀は「結川誠」の事務所が担当する。葬儀は「結川誠」の事務所が担当する。葬儀は「結川誠」の事務所が担当する。

勝城 蒼鳳(そうほう) 1978年

間国宝(たけのくに)が28日午後2時30分、新潟県新潟市中央区で死去した。88歳。葬儀は「勝城 蒼鳳」の事務所が担当する。葬儀は「勝城 蒼鳳」の事務所が担当する。

阿部 市次(あべ いちじ) 2023年

阿部市次(あべ いちじ)が2023年1月28日、新潟県新潟市中央区で死去した。99歳。葬儀は「阿部市次」の事務所が担当する。葬儀は「阿部市次」の事務所が担当する。